

みつかる。
つながる。
よくなっていく。



ウォーターセーフティー
Water Safety
ハンドブック 2025

じぶん まも たいせつ
自分のいのちを守り、みんなのいのちを大切に

なまえ

かんしゅう ぜんこく じぎょうぶ
監修：全国YMCA アクアティック事業部

けいおうぎじゅくようちしゃ
慶應義塾幼稚舎

ふじもと ひでき
藤本 秀樹

けいおうぎじゅくだいがく
慶應義塾大学

とりうみ たかし
鳥海 崇

自分のいのちを守り、 みんなのいのちを大切に

YMCAアクアティックプログラムでは、水上安全教育を通して
かけがえのない「いのち」を守り育てることを目的に活動しています。
子どもたちは成長するにつれ、水との様々な関わりを広げていきます。
YMCAでは子どもたちへ、水難事故を防ぐために必要な知恵を受け、
身を守る術を伝えていくことが、私たちの大切な働きであると考えています。

日本のYMCAは1880年に東京で始まり、現在では北海道から沖縄まで
200を超える拠点で、約14万人の会員とともに活動を行っています。

YMCAウォーターセーフティーキャンペーン

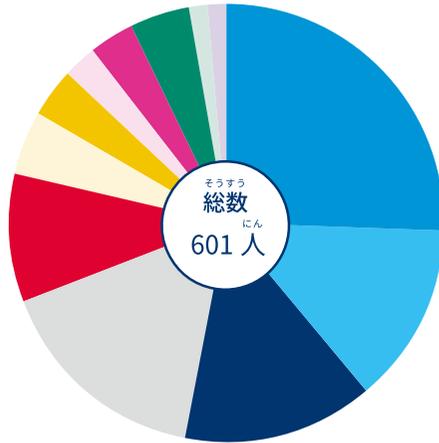
1981年から毎年、水難事故が多発する夏の季節を前に、全国のYMCAでは
「ウォーターセーフティーキャンペーン」を展開し、YMCA内だけでなく、各地の
小学校に出張しての着衣泳指導や、ハンドブックを作成して広く地域に配布
するなど、かけがえのない「いのち」を水の事故から守る方法を伝えています。
着衣泳(服を着たまま水に入る体験)指導では、水着で水泳をしているときとの
違い、体を動かしにくいことの体験と水の事故を未然に防ぐための知識と技術
を身につけることを目的としています。

また、6月の第三日曜日を「ウォーターセーフティーデー」とし、アクアティック
プログラムを行っている全国のYMCAで一斉に、水の安全
について様々な取り組みを
実施しています。

YMCA
ウォーターセーフティー
キャンペーンに関する
情報はこちらから
※ウォーターセーフティー
クイズの答えもチェック!

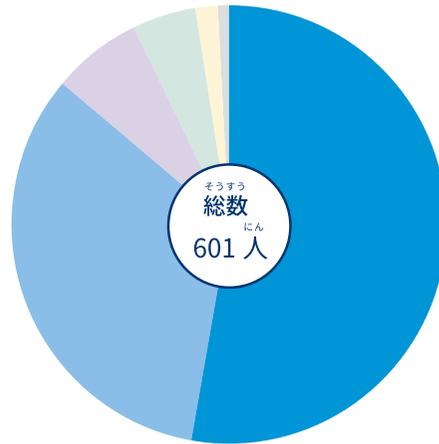
水の事故は、こんなとき・こんなところでおきています。

水難者の行為別発生状況(夏期)



- 水遊び 25.8%
- 水泳中 13.3%
- 魚とり・釣り 14.0%
- その他+不明 16.1%
- ボート遊び 9.5%
- 通行中 4.8%
- 水難救助活動中 3.5%
- サーフィン 2.7%
- シュノーケリング 3.3%
- 作業中 4.3%
- スキューバダイビング 1.5%
- 陸上における遊技スポーツ中 1.2%

水難者の場所別発生状況(夏期)



- 海 52.9%
 - 河川 33.3%
 - 湖沼地 6.8%
 - 用水路 4.5%
 - プール 1.7%
 - その他 0.8%
- (※お風呂・洗濯機などの身近な場所も含む)

(2024年警察庁資料より)

ウォーターセーフティークイズ ☆PART1☆

- ① 毎年6月の第三日曜日は何の日でしょうか?
- ② 水の事故が一番起きやすいのは何をしている時でしょうか?

※クイズの答えと保護者の方へのお願いは、1ページ掲載のQRコードをチェック!

あなたは知らないうちに こんな危ないことをしていませんか？

海で

夏になると、海や川に行ったり、水遊びをしたりすることが多くなります。しかし水の中は、陸上とは違って、ちょっとした不注意でケガをしたり、生命を失ったりすることがあります。この絵のお友だちはどうして危ないのでしょうか？みんなで考えてみよう。



① 沖にむかって泳ぐ

② 子どもだけでボートにのる

③ 足がつかないところで遊ぶ

④ 河口のそばで遊ぶ

海上における事件・事故の
緊急通報用電話番号は
「118番」(海上保安庁)

健康チェック項目

- 熱はないか
- 風邪をひいていないか
- 疲れている様子はないか
- 食欲はあるか
- 顔色はよいか
- 目や耳の病気はないか
- 寝不足ではないか

楽しい水遊びが原因で病気になってしまうよう、健康チェックを済ませてから水遊びをする習慣をつけましょう。



離岸流
岸から沖に向かって流れる水の流れ



逆潜流
岸によせてきた波が海底の傾斜に沿って沖に戻る水の流れ



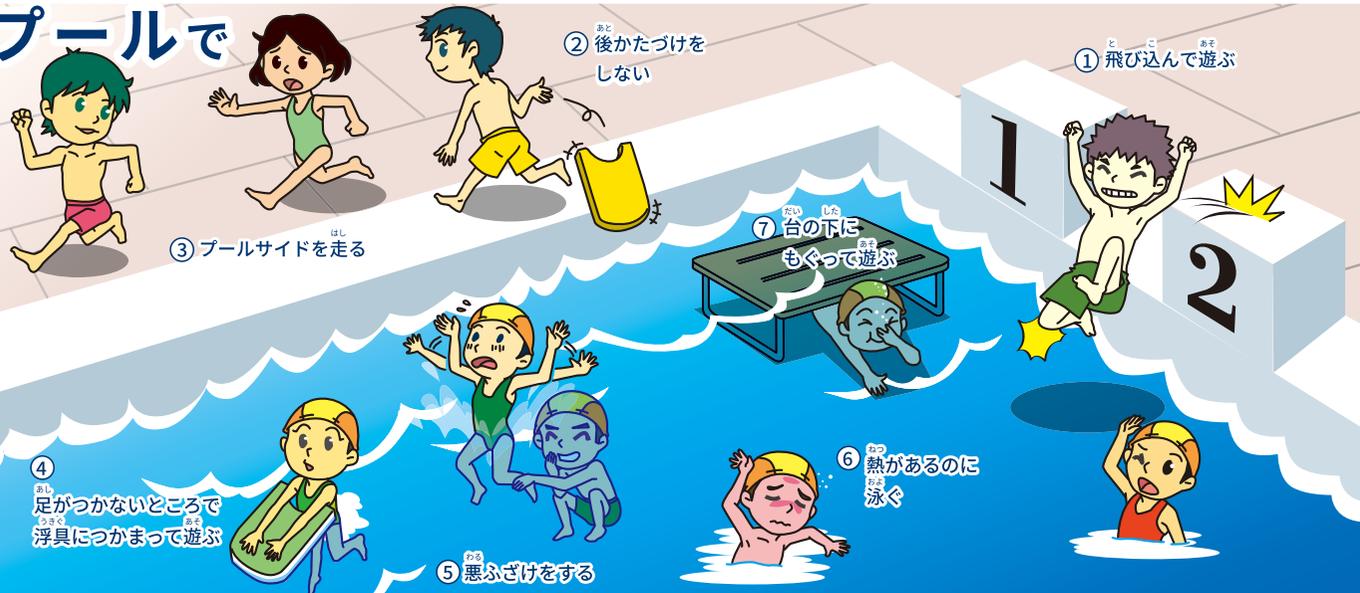
潮汐
海水面が昇降する現象



⑤ つきそいの大人の人から遠くはなれたところへいく

自然災害(台風、地震、雷など)の可能性があるときには、水辺には近づかないようにしましょう。注意報や警報が出ていないか、その地域の避難場所はどこかなどを確認してください。

プールで



① 飛び込んで遊ぶ

② 後かたづけをしない

③ プールサイドを走る

⑦ 台の下に潜り込んで遊ぶ

④ 足がつかないところで浮具につかまって遊ぶ

⑤ 悪ふざけをする

⑥ 熱があるのに泳ぐ



ウォーターセーフティクイズ ★PART2★

- ① 海上で事故が起きた時は、何番に電話すればいいでしょうか？
- ② 水辺に近づいてはいけない時はどんな時でしょうか？
- ③ プールのイラストで、危ないことをしている子どもたちは何人いるでしょうか？
- ④ 水遊びをする時の健康チェック項目は何個あるでしょうか？

※クイズの答えと保護者の方へのお願いは、1ページ掲載のQRコードをチェック！

① 上流で局地的豪雨や雷が鳴っている時に遊ぶ

遊泳禁止
No Swimming
遊泳禁止場所、
遊泳禁止発令時は泳がない

② 川治いの草が
おいげっている
ところで遊ぶ

③ 川に流れてしまった
道具を追いかける

④ 大きな岩や石の上に乗る、
付近で遊ぶ、素足で遊ぶ

増水 天候や放流による急な
濁りや枝などが流出することで、
浸水や水没する現象

⑤ 中州や急流部、川底が
見えない場所に入って遊ぶ

反転流 岩や障害物の下流側
などで発生し、渦のような
反対方向に流れる現象

川に倒れ込んだ木
大雨や強風などにより
流木などが倒れて危険

参考 ライフジャケット着用のポイント

ライフジャケットとは、救命胴衣とも呼ばれており、海や川などに入水した時に、体が沈まないように浮かせる道具です。ライフジャケットを着用したうえで、ルールを守り、安全チェックを徹底しましょう。子どもが着用する場合は、必ず保護者が着用させてください。

1 着る



自身の体格やサイズに合ったライフジャケットを着ましょう。
大人は「大人用」、子どもは「幼児用」「子ども用」があります。常時水に入る活動には固定式が向いています。

2 締める



ファスナーを締め、サイドのストラップベルト等で確実に体にフィットさせます。子どもはフィットしにくいので、股下ベルトを確実に締めます。流れのある川ではこのフィッティングが重要です。

3 ずり上がり確認



自分自身または他の人に垂直方向にライフジャケットを引っ張ってもらい、ずり上がらないか確認します。ずり上がるようであれば再度ベルト等をよく締めましょう。

参考 助けてサイン

(海水浴場など、ライフセーバーがいる場所)



海水浴場などの海辺で片手を左右に大きくふり、ライフセーバーなどに救助を求める合図です。水難者が溺れている状態で片手をふると沈むため、救命具の着用や浮き具などで十分な浮力を確保していることが前提です。

(※ライフセーバーがいない場所では遊ばないこと、保護者は子どもから目を離さないようにすることが大切です。)



ウォーターセーフティクイズ ☆PART3☆

- ① 川のイラストで、危ないことをしている子どもたちは何人いるでしょうか？
- ② ライフジャケットの正しい着方のポイントは何個あるでしょうか？

※クイズの答えと保護者の方へのお願いは、1ページ掲載のQRコードをチェック！

おぼれている人を見つけたらどうするの？

子どもたちだけでは助けない、水の中に入らない。

「おぼれている人」や「誤って水に落ちてしまった人」を見つけたときの対処法

①119番へ連絡しよう

連絡できたら指示を聞く。

連絡できなければ、

連絡できる人を探しに行く。

※携帯電話を持っている人に知らせましょう。



救急隊が到着するまでにできること

②浮く物を投げる

浮く物がある場合は、お腹を目がけて投げ、つかまるように指示する。



水に浮く物リスト

ペットボトル・ランドセル・くつ・ボール・ビニール袋

◎他に何があるのか考えてみましょう。



ウォーターセーフティクイズ ☆PART4☆

- ①おぼれている人を見つけた時は、何番に電話すればいいでしょうか？
- ②救急隊が到着するまでにできることは何でしょうか？
- ③おぼれている人を見つけた時、絶対にしてはいけないことは何でしょうか？

※クイズの答えと保護者の方へのお願いは、1ページ掲載のQRコードをチェック！

〈参考〉大人ができる安全な救助法

大原則として水の中には絶対入らない！！

水の中に入ることによって2次災害※につながり命を落とす危険性が高まります。
※水の中に入ってから救助により自分自身が被害にあうケース

水の中に入らずに大人ができることは？

①近くに救助用品がない場合

引き込まれないように岸に腹ばいになり手を伸ばして引き寄せます。

手が届きそうもないときは自分が身につけている服（シャツ・ズボン・ベルトなど）や棒、板きれ、縄などをつなげて

ロープ代わりにします。

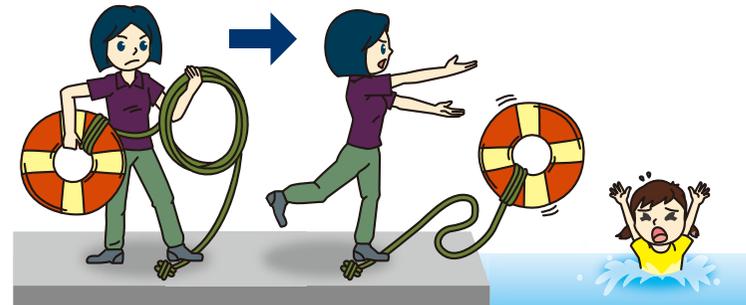
そして、陸からおぼれている人に渡し、引き寄せます。



②近くに救助用品がある場合

素早く浮き具にロープをくくりつけて救助用品を作り、ロープの端はしっかり足で

踏んでおきます。救助用品を下手投げで、おぼれている人の後方に落ちるように投げます。おぼれている人がしっかりつかまったらロープを静かに引き寄せます。



※ペットボトルでさくせいかわう作成可能

とつぜん みず なか お 突然水の中に落ちてしまったら!?

なにより大切なことは落ち着くことです。

あわててしまうことで泳げる人でもおぼれたり、
心臓が止まったりすることがあるためです。

おちついて 浮き身の 姿勢をとる

岸が遠い、高い場合

浮いて待つ
浮くものがあれば、胸の前で持つ

岸が近い、低い場合

岸まで泳いで戻る

水に落ちたら落ち着いて 浮き身の姿勢をとろう

大原則は「浮いて、待とう!」



水の事故の多くは岸から3m以内でおきています。

それは誤って水に落ちたことによりパニックになってしまい、岸に戻りたくても戻れないからです。誤って水の中に落ちてしまったら、あわてて岸に戻ろうとするのではなく、まず落ち着いて浮き身（背浮き）の姿勢をとりましょう。衣服や靴は着た状態の方が水に浮きやすい為、脱がないようにしましょう。

1 浮き身 (背浮き)

2 浮くものを 胸の前に持つ

※靴を履いていない場合は お腹の前に持つ。

浮き身を上手につくるポイント

- おなかを上げる
- 手足をのぼす
- 頭のうしろを水につける
- 全身の力を抜く

参考 エレメンタリーバックストローク

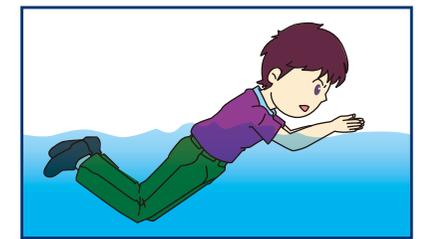


エレメンタリーバックストロークは、衣服を着て泳ぐ場合に呼吸がしやすく、長く泳ぎ続けることができます。
(効率的である反面、海や川で対処できないデメリットがある)

1 背浮きの姿勢をとる	2 手足を曲げる	3 手の平で水をかき足の裏で水をける	4 背浮きの状態に戻る

応用 顔上げ平泳ぎ

水難事故に遭った場合、前方を確認しながら泳ぐ方法です。状況を見極めつつ、身を守りながら臨機応変に対処することができます。



Q **ウォーターセーフティクイズ ★PART5★**

①突然水の中に落ちてしまった時は、どうすればいいでしょうか？

②洋服を着ている時と着ていない時は、どちらが水に浮きやすいでしょうか？

※クイズの答えと保護者の方へのお願いは、1ページ掲載のQRコードをチェック!

たお ひと 倒れている人がいたら.....あわてずに①②③の順によく調べてその人の状況に応じて手当をします

まずは自分自身(救助者)の安全確保のため、周囲の状況を確認し、倒れている人の救助をする

1 反応があるかないかを調べる

大丈夫ですか?

■手で両肩を軽くたたきながら耳元で呼びかける(名前がわかれば名前を呼ぶ)

この時にできれば救急車を呼んでおこう また、AEDを手配しよう

必要な応急手当

アンビュランス Ambulance

救急車を呼ぶ

119番 お願いします!!

AED 持ってきて!!

判断に迷う

2 呼吸の確認

呼吸の確認

■10秒以内で、胸や腹部の上がり下がりを見る。

ポイント

次のいずれかの場合には、「普段どおりの呼吸(正常な呼吸)なし」と判断する。

- 胸や腹部の動きがない場合
- 約10秒間確認しても呼吸の状態がよくわからない
- しゃくりあげるような、途切れ途切れに起きる呼吸

呼吸の確認に迷ったら、すぐに胸骨圧迫をする。

3 ただちに胸骨圧迫

人工呼吸の技術と意思があれば胸骨圧迫30回と人工呼吸2回の組み合わせをくり返す。(ただし、できない状況や感染症流行等の場合は胸骨圧迫のみを行う)

■圧迫は強く(約5cm)、速く(100~120回/分) 絶え間なく圧迫解除は胸がしっかり戻るまで

■AEDが届いたらすぐに使う準備を始める

■胸骨圧迫を中止するのは

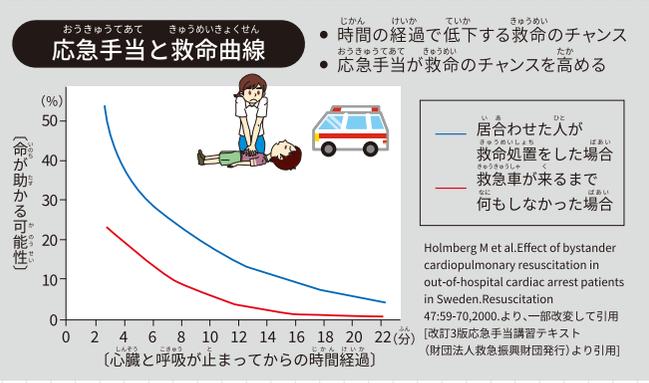
- 胸骨圧迫を続けているうちに傷病者がうめき声を出したり、普段どおりの息を始めた場合
- 救急隊に心肺蘇生法を引き継いだとき

正常な呼吸(普段どおりの息)をしていれば

回復体位

■反応はないが正常な呼吸をしていたら、窒息しないように横向きに寝かせ、下顎を前に出して、上の方の肘と膝を軽くまげる。

様子を見ながら、救急車を待ちます



サーキュレーション Circulation

胸骨圧迫 (心臓マッサージ)

30回の胸骨圧迫 ※強く(約5cm)速く(100~120回/分)絶え間なく(中断を最小限に)

エアウェイ プリージング Airway・Breathing

気道確保・人工呼吸

30対2の割合でセットをくり返す

人工呼吸の技術と意思があれば行方ができない状況や感染症流行等の場合は胸骨圧迫のみを行う

